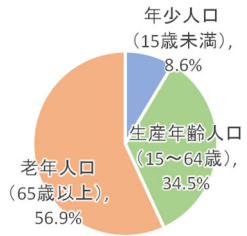


伊 角 (いすみ)

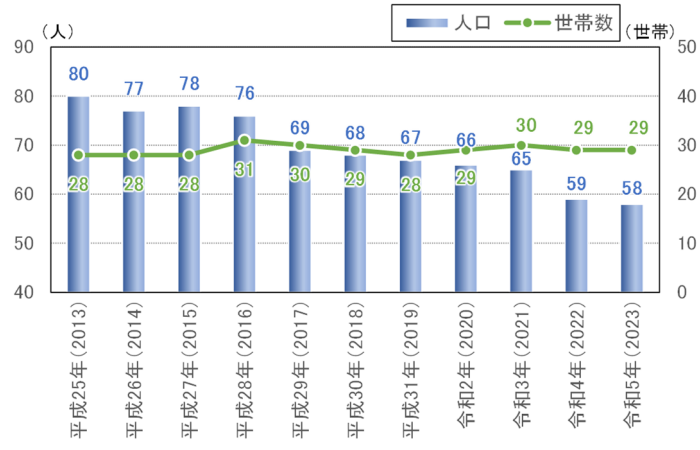
人口・世帯数等 (令和5年4月)

人 口	58 人
世 帯 数	29 世帯
高齢化率	56.9 %

年齢別人口割合



人口・世帯数の推移 (過去10年間)



区域の概要

立 地 集落を北流する熊谷川を挟んで家屋が散在し、南北にわずかに耕地が開ける山村である。集落の中を熊谷川沿いに県道熊谷味取線が走る。

地名由来 『ひょうごの地名』(吉田茂樹著)によると、山谷の奥の隅にある土地をさす「井隅」の当て字とされる。

歴史等 弘治3年(1557)の『但馬国にしかた日記』に名があるため、それ以前から村があったことは確実である。かつて、集落は今よりも谷の奥深くに位置していたとされ、高山村に問屋という屋号の家があり、この問屋を通じて伊角の物資が調達されていたという。その後6人の先駆者が現在の集落付近の開拓を行い、移住が進んだとされる。

近世の伊角村は、天正11年(1853)因幡国鳥取城主宮部氏領、慶長6年(1601)同国若桜藩領、慶長10年(1605)旗本宮城氏知行、寛永20年(1643)幕府領、寛文8年(1668)からは豊岡藩領となった。天保5年(1834)の『但馬国郷帳』(天保郷帳)の村高は111石余。大宮谷川上流で砂鉄が盛んに採取され、現在も砂鉄のふきかすが各所に残る。

明治22年(1889)温泉村の大字となり、昭和2年(1927)からは温泉町の大字となる。明治24年(1891)の戸数45、人口は男108・女124。

これまで把握している文化財

文化財の件数 15 件 (うち指定等文化財 0 件)

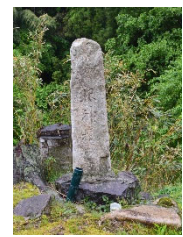
大分類	中分類	小分類	把握件数	指定等	
有形文化財	建造物	建築物	0	10	
		石造物	0		
		工作物・その他の構造物	1		
	美術工芸品	彫刻	7		
		絵画	0		
		工芸品	1		
		書跡・典籍	0		
		古文書・歴史資料・考古資料	1		
無形文化財			音楽	0	
			演劇	0	
			工芸技術	0	
			その他の無形文化財	0	
			信仰の場	2	
民俗文化財	有形の民俗文化財	祭具	0	4	
		民具	0		
		その他の有形の民俗文化財	0		
		年中行事・民俗芸能	2		
	無形の民俗文化財	民俗技術	0		
		食文化	0		
		民間説話・俗信	0		
		その他の無形の民俗文化財	0		
記念物	遺跡	散布地・集落跡・生産遺跡	1	1	
		古墳・その他の墓	0		
		城館跡・寺社跡	0		
		街道・古道等	0		
		戦争遺跡	0		
			その他の遺跡		0
	名勝地	山岳・高原・丘陵	0		
		海岸・海浜・島嶼	0		
		河川・滝・溪谷・湖沼	0		
		公園・庭園	0		
その他の名勝地		0			
動物・植物・地質鉱物	動物	0	0		
	植物	0			
		地質鉱物	0		
文化的景観	生活・生業・風土により形成された景観地		0	0	
伝統的建造物群	宿場町・城下町・農漁村等		0	0	



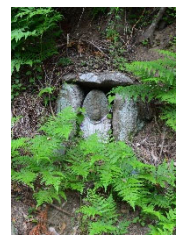
松上神社



伊角啓田地蔵堂の地蔵さん



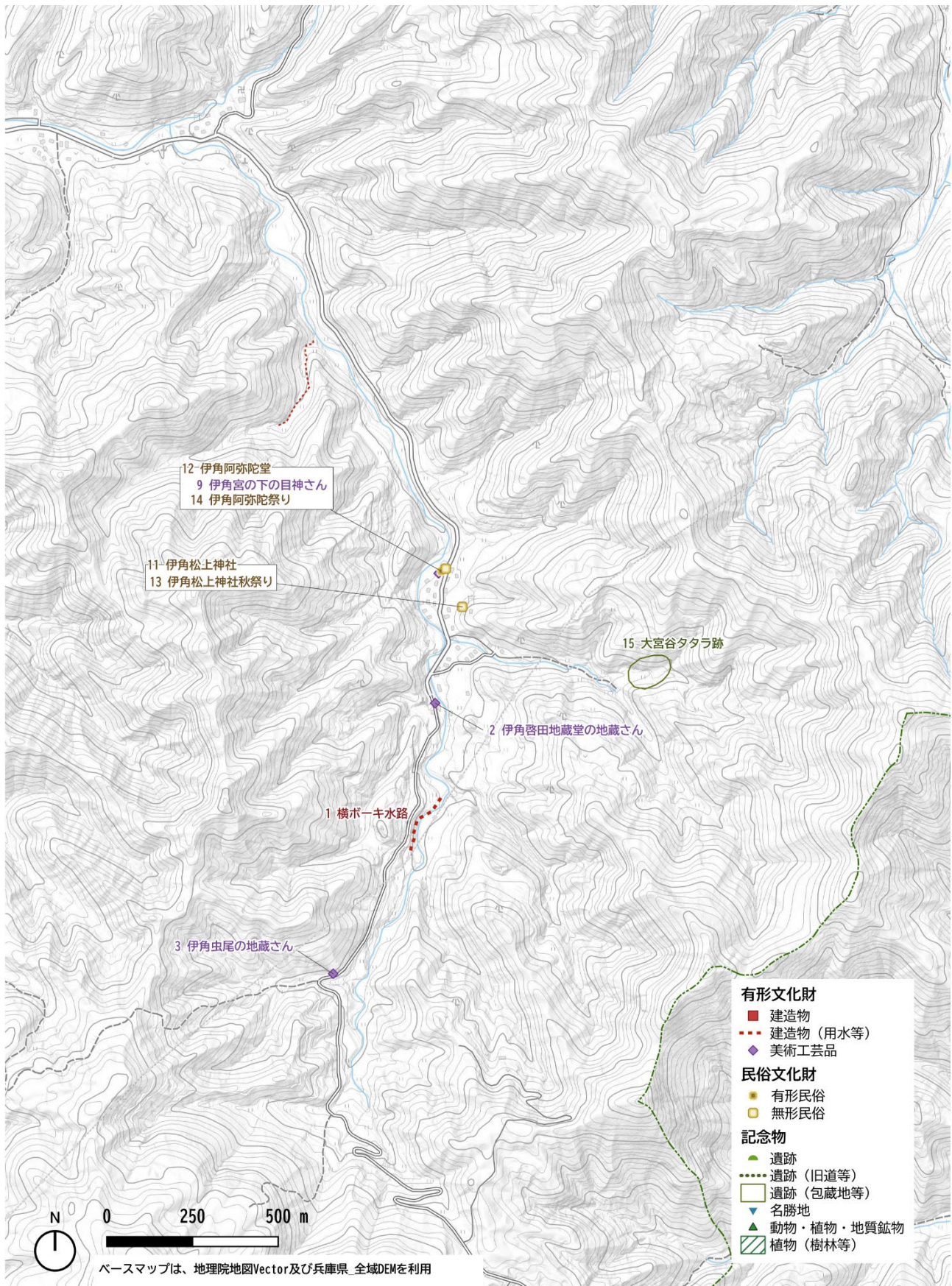
宮の下の目神さん



虫尾の地蔵さん

※人口・世帯数は住民基本台帳(令和5年4月現在)による。

文化財の分布



※所在地の掲載可能なものに限る

4-11 伊角

文化財の一覧

■ 有形文化財／建造物

分類	番号	名称	概要
工作物・ その他の 建造物	1	横ボーキ水路	近世に築造された水路。水路延長 600m、灌漑面積 1.00ha。取入口は横ボーキ井堰、排水口は熊谷川。

■ 有形文化財／美術工芸品

分類	番号	名称	概要
彫刻	2	伊角啓田地蔵堂の地蔵さん	57×22cm の石像。地蔵堂の中に祀られている。損傷は見られない。子どもの健康を守る地蔵といわれている。
	3	伊角虫尾の地蔵さん	45×25cm の石像。伊角と桧尾の中間の県道沿いに立つ。道標地蔵で、左に「みどり」、上に「伊角」、右に「ゆむら」と彫ってある。中井作治良による建立。
	4	伊角宮の下の阿弥陀如来	43×15cm の木像。お堂に安置されている。全体が金箔で、塗りも良く外形も整っている。
	5	伊角宮の下の才の神さん	9.5×8cm の木像。谷川沿いにある。西川音次郎の建立。
	6	伊角宮の下の弘法大師	20×15cm の木像。お堂中の左側に祀られている。紫と茶の色塗りである。
	7	伊角宮の下の不動明王	15×6cm の木像。お堂中の右側に祀られている。黒色に塗られ、保存状態は良好である。
	8	伊角啓田地蔵堂の先生の神さん	120×40cm の石碑。地蔵堂の左側にあり、風化が著しい。拝むと勉強ができるようになると言われる。以前は反対側の位置にあったものである。
工芸品	9	伊角宮の下の目神さん	120×25cm の石碑。お堂の境内に立つ。
古文書・ 歴史資料・ 考古資料	10	伊角御地蔵連中役員名簿	地蔵盆を取り仕切る男児の役員名簿が昭和初期から綴られたものが地蔵尊の建物内に保管してある。

■ 民俗文化財／有形の民俗文化財

分類	番号	名称	概要
信仰の場	11	伊角松上神社	祭神は国常立尊。元は松上明神といていたが、明治初年(1868)に松上神社と改称した。創立は詳細ではないが、応永年間(1394~1427)、桧尾村別当宝城寺の支配下にあったとも伝えられている。境内には素戔鳴命を祀る八坂神社がある。近代社格は村社。
	12	伊角阿弥陀堂	概要不明

■ 民俗文化財／無形の民俗文化財

分類	番号	名称	概要
年中行事・ 民俗芸能	13	伊角松上神社秋祭り	10月8日に行われる。
	14	伊角阿弥陀祭り	11月15日に行われる。

■ 記念物／遺跡

分類	番号	名称	概要
散布地・ 集落跡・ 生産遺跡等	15	大宮谷タタラ跡	生産遺跡。豊岡藩領。30aほどの平地がある。

